

ぐるめ散歩

パン

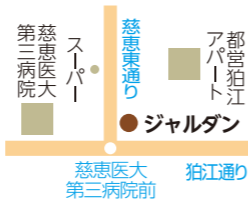
フレッシュベーカーリー ジャルダン

フレッシュベーカーリー ジャルダンは100種類余りのさまざまなパンに加え、パンドケーキやフッキーなどの洋菓子も製造販売しているパン屋。昔ながらの甘食と、季節に合わせたオリジナルのパンが人気で、朝から多くの人を訪れる。

同店は、有名製パン店で15年修行した荻野耕熙さん(77)が昭和53年に独立して現在の場所で開業、現在は長男の勇さん(47)と妻の了さん(72)とともに朝4時からパン作りを励んでいる。



☎ 3488-5132
和泉本町4-10-5
営業=午前7時
~午後7時(売り
切れ終了) 日曜
休み



甘食や創作パンが人気 ふっくらモチモチの食感

防腐剤や添加物を使わず食の安全を大切にするとともに、基本に忠実に手間と時間をかけて作るのが特色。時間をかけて生地を作って焼き上げたパンは、ふっくらとした柔らかさとモチモチした食感が味わえる。また、調理パンやサンドイッチの具材の多くも店で作っている。

勇さんは大手製パン会社で4年間働いた後、後継者として実家に戻った。勇さ

んはタケノコなどの季節の食材やチーズ、果物などを使った新商品の開発にも力を入れており、いま種類が増えている。人気商品の甘食は、勇さんが昔ながらの味を試行錯誤して再現。平成18年公開の映画「転がれ! たま子」の中で女主人公が作る甘食のレシピを提供したほか、作り方も指導した。

3人は「焼きたての小麦の味と香りを楽しんで」と話している。

おすすめMENU

- ①シナモンロール¥160 / ②りんごデニッシュ¥180 / ③甘食(2個) ¥155 / ④オニオンパンコンパン¥140 / ⑤ホイップクリームペストリー¥150 / ⑥かぼちゃあんぱん¥200 / ⑦ホワイトレアチーズスレーズン¥200 / ⑧焼きたけの子ゆずしょう風味ブレッド ¥200 / ⑨フランス食パン¥215 / ⑩パウンドケーキ¥710 (税別)



野川緑地公園で ツリーウォッチング

野川緑地公園で樹木の名前や特徴を学ぶ「ツリーウォッチング」が3月5日(金)と19日(金)に催され、両日合わせて市民約30人が参加した。

この催しは、荻江市環境政策課水と緑の係が、木の名前や特徴などを記した樹名札を取り付けるのに合わせて、市民に身近な自然にふれてもらおうと平成31年に初めて野川緑地公園で実施し、好評だった。

5日は野川地域センターから御台橋交差点付近までの約350m、19日は野川地域センターから小金橋まで約600mで実施。東京農業大学地域環境科学部の鈴木伸一教授が、樹名札を付ける木を選びつつ、樹皮や葉の形を見ながら木の名前、特徴、生えている地域の特性、似た植物との見分け方などを分かりやすく紹介した。参加者は「木の名前が分かると親しみがわいて、公園を歩く楽しみが増えました」と話していた。

自転車事故を再現 スケアードストレイト

6日(凶)から15日(困)まで春の全国交通安全運動がくり広げられるのを前に、交通安全教室が3月20日(田)に市民グラウンドで催された。会場では、スタントマンが交通事故を再現するスケアードストレイトが行われ、家族連れな

ど約300人の見学者たちは事故の恐ろしさを実感していた。

荻江市内の交通事故は減少しているものの、自転車に関係する事故が全体の61%を占め、都内で最も高い関与率となっている。

教室では、こうした傾向に歯止めをかけるため、荻江市にあるカースタントの会社(有)スパードライバーズのスタントマンたちが自転車による事故を重点的に再現。手放し、二人乗り、脇見、ながらスマホ、ヘッドホン、逆走などの運転にひそむ危険性を体を使って訴えた。見学の親子連れなどは、事故の怖さを目のあたりにして交通ルールを守る大切さを再確認していた。



コロナ禍の活動見つめる 荻江☆サミットを開催

「参加と協働 市民フォーラム-第5回荻江☆サミット」が2月27日(田)に荻江市防災センターで開かれた。

この催しは、仕事や家庭とは違う場所を地域に見つけてつながり、自分が住むまちを暮らしやすくすることを目的に荻江市、荻江市市民参加と市民協働に関する審議会、こまえくぼ1234が開催している。今回は「コロナ禍で考える市民活動の新しいスタイル」をテーマに11団体の会員と同審議会の委員ら約30人が参加し

た。この日はまず、日本NPOセンター事務局次長で市内在住の荻江市市民活動支援センター運営委員長の上田英司さんが、全国のNPO団体などを対象に調査したコロナ禍での活動状況や資金などへの影響などについて報告した。

次いで、参加団体が「子ども」[福祉]「まちづくり」の3グループに分かれて、コロナ禍での活動状況やできなかったこと、困った点、会員や他団体との交流方法、オンラインの利用などについて報告と意見交換を行い、内

容を発表した。それによると、多くの団体が公共施設などの利用制限により活動場所が確保できず、休止した時期があったほか、コミュニケーションが難しかったことなどが報告された。その一方で、自分たちの活動の原点について考えるきっかけになったなどの前向きな意見も出された。

参加した人は、「他の団体と話し合いができ参考になった。サミットがさまざまな問題解決の糸口になれば」と話していた。

桜の名所を訪ねる スタンプラリー実施

市内の桜の名所を回るこまえ桜まつりスタンプラリーが3月19日(金)から29日(月)まで催され、参加者たちは花見とスタンプ集めを楽しんでいた。



桜まつりは一昨年度まで根川さくら通り、六郷さくら通りなどで催され、多くの市民が参加した。昨年は新型コロナウイルス感染症のため中止されたが、主催のこまえ桜まつり実行委員会では、今回は感染症対策を取りながら桜を楽しんでもらおうとラリー形式での実施を企画した。

ラリーは市役所、古民家園、西河原公民館、上和泉地域センター、野川地域センター、岩戸地域センター、南部地域センターの7カ所のスポットを回って、台紙にスタンプを押印するか、スマートフォンでQRコードを読み込むというもの。4カ所以上回って応募すると、新潟県長岡市川口地域、山梨県小菅村、静岡県三島市や市内の作業所、商店などから提供された賞品の詰め合わせが抽選で贈られる。

市役所などのスポットには桜の花が開き始めた19日の初日から参加する市民が訪れ、スタンプを押してもらっていた。

主催者は「初めての試みで心配しましたが、初日から多くの人がスタンプを押しに市役所に来ました。中には、1日ですべてのスポットを回った人もいました。行ったことがない場所で桜を見たという人もあり、実施してよかった」と話していた。



コロナ禍の運動不足解消 市の歌に乗せこまえ体操

コロナ禍による運動不足を手軽な体操で乗り切ろうと、夕方5時に流れる荻江市の歌「水と緑のまち」に合わせた「こまえ体操」が作られた。

市内で働く理学療法士などで平成29年に結成した荻江市リハビリ連絡協議会が考案。1分程度の短い中に、肩や腰の痛みの予防や、認知症予防に効果があるといわれる二重課題も取り入れた意欲的な内容だ。

昨年4月の緊急事態宣言により市民向けの健康や体操などの講座が中止され、健康への影響が懸念されたため、手軽な体操を作ろうと荻江市高齢障がい課などが企画し、9月頃からリハビリ連絡協議会の理学療法士三浦啓一さんらメンバー5人で製作を始めた。新型コロナウイルス感染症防止のためリモートで製作し、各自が考えた動画を送ったり、オンラインのミーティングで案を出し合いながら2月中旬に完成した。

体操は立位バージョンと、歩行が難しい人や運動に制限がある人のためにイスを使った座位バージョンがある。動きを歌詞の内容に合わ

せるとともに、手で荻江のシンボルマークの「こまえ」の形をつくる動作を取り入れたのが特徴。歌を歌いながら体操するというふたつの課題を同時にやることで認知機能の低下を予防し、目、肩、腰の痛みにも効果があるといわれるツボ押しを取り入れた。さらに立位ではストレッチに加え、両足の筋肉を使って筋力がつくようにした。座位では肩、腰、膝など関節痛が起きやすい部位のストレッチを取り入れている。

メンバーたちは「短時間の体操だが、家などでも手軽にできるので、運動を始めるきっかけになれば」と話し、今後は普及にも力を入れていきたいという。

こまえ体操はYouTube 荻江市公式チャンネルで配信している。

令和2年度荻江市観光写真コンクール(荻江市観光協会主催)に寄せられた全応募作品のパネル展示が19日(月)から5月7日(金)まで荻江市役所ロビーで行われる。

展示では、最優秀賞に選ばれた都人さんの「夏風情」など入賞作品10点をはじめ、71人の応募者から寄せられた過去最多の171点が展示される。

今回のコンクールは荻江市制施行50周年記念事業として「荻江の魅力再発見」をテーマに令和2年9月1日(凶)から令和3年2月1日(月)まで募集を行った。

問い合わせ ☎ 3430-1111 荻江市役所地域活性化課。

観光写真コンクール 全作品を市役所で展示

令和2年度荻江市観光写真コンクール(荻江市観光協会主催)に寄せられた全応募作品のパネル展示が19日(月)から5月7日(金)まで荻江市役所ロビーで行われる。

展示では、最優秀賞に選ばれた都人さんの「夏風情」など入賞作品10点をはじめ、71人の応募者から寄せられた過去最多の171点が展示される。

今回のコンクールは荻江市制施行50周年記念事業として「荻江の魅力再発見」をテーマに令和2年9月1日(凶)から令和3年2月1日(月)まで募集を行った。

問い合わせ ☎ 3430-1111 荻江市役所地域活性化課。